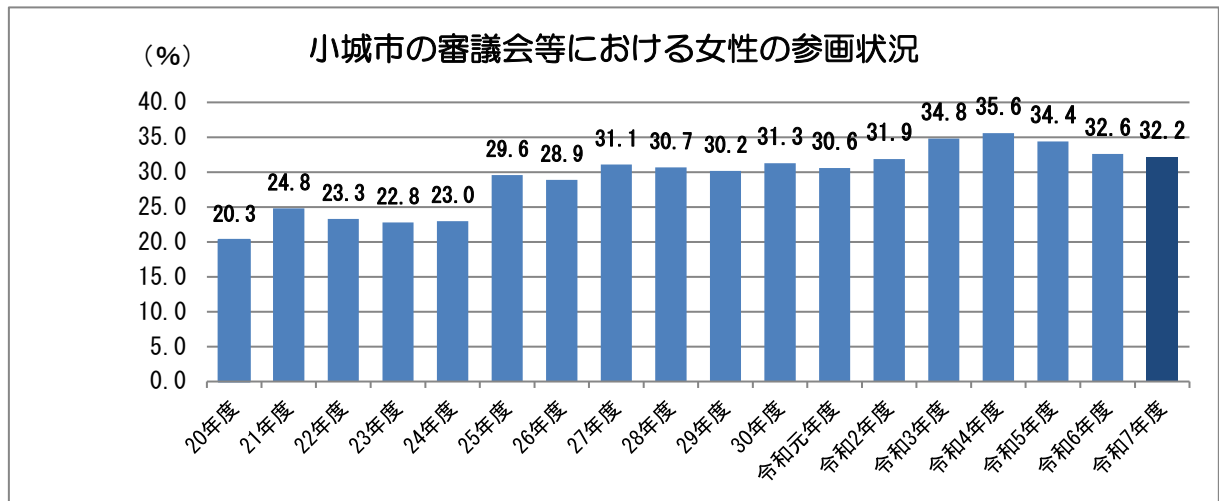


小城市審議会等における女性の参画状況の推移（各年度当初〔4月1日〕現在）

第3次小城市男女共同参画プラン（令和4年～令和8年度）では、「令和8年度までに審議会等委員の女性の参画率を36%以上にする」ことを目標に掲げています。

令和7年度の女性の参画率は32.2%で、対前年比-0.4%となっています。

これは、任期満了となった審議会の女性参画率の平均が40.0%と、女性の参画率が比較的高い審議会が外れたことなどが要因として考えられます。

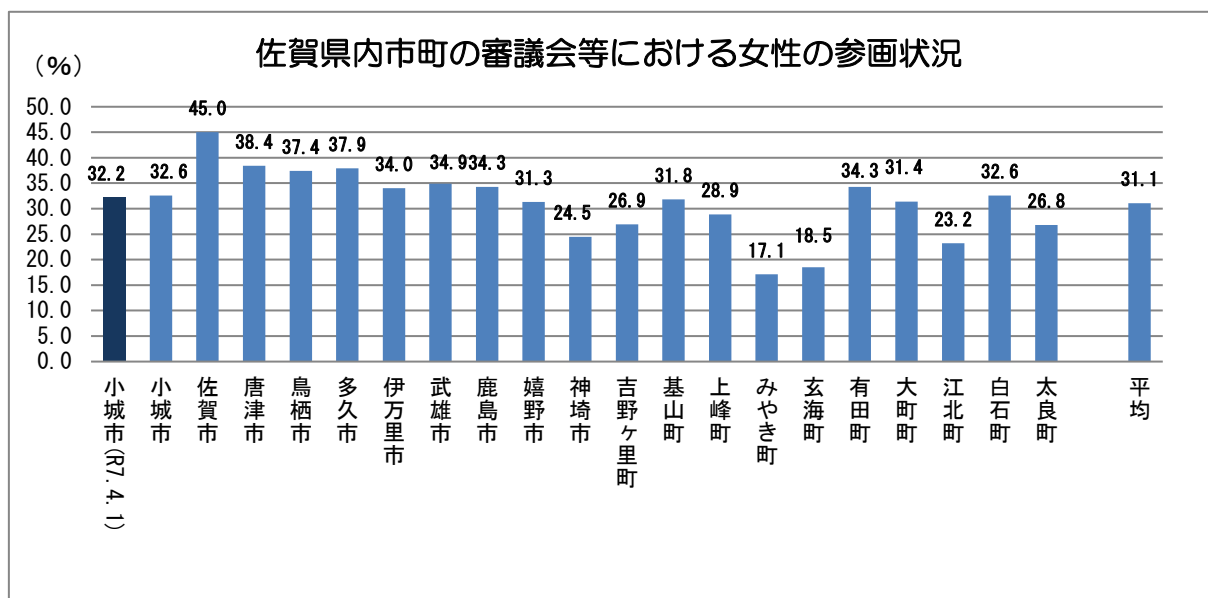


※基準日について、令和4年度まで各年度末（3月31日）現在の数値です。

佐賀県内市町の審議会等における女性の参画状況（令和6年4月1日現在）

佐賀県は「第5次佐賀県男女共同参画基本計画（2021-2025）」において、「市町の審議会等における女性委員の割合の平均を令和7年度までに30%以上にする」ことを目標に掲げています。

令和6年4月1日現在、県内20市町の審議会等における女性委員の割合の平均値は、31.1%（対前年比-0.7%）となっています。 ※県内10市の平均値は35.0%

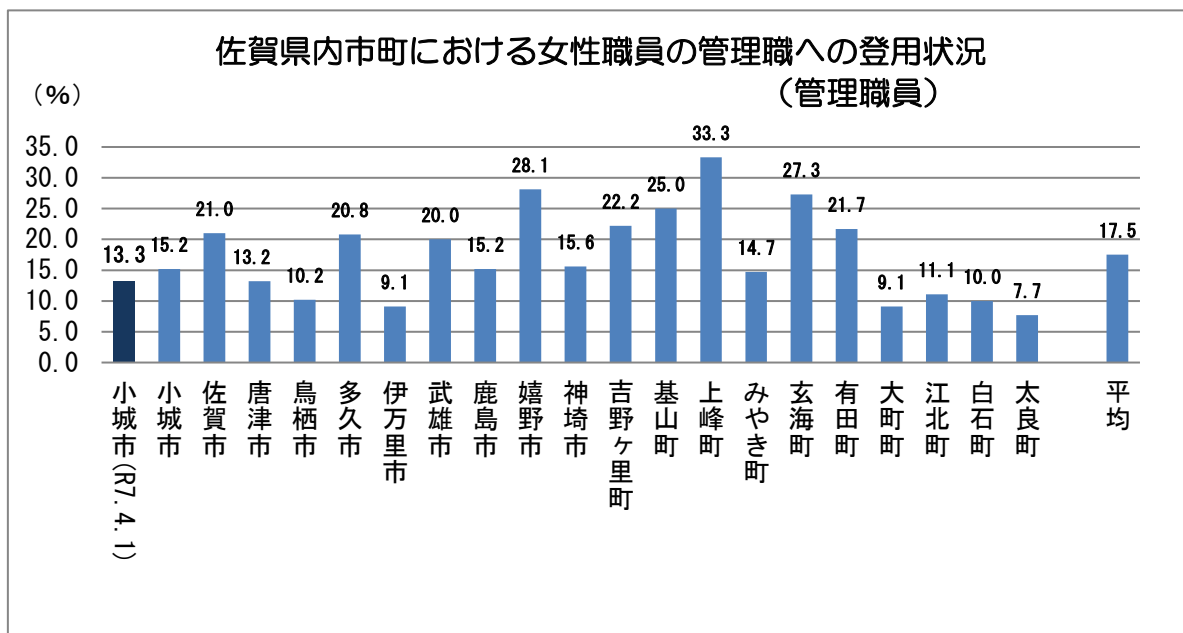


佐賀県内市町における女性職員の管理職への登用状況（令和6年4月1日現在）

【 全 体 】

小城市における女性職員の管理職への登用状況は、令和6年度は46人中7人の15.2%でしたが、令和7年度は45人中6人の13.3%となっています。

令和6年4月1日現在、県内20市町における女性職員の管理職への登用状況の平均値は、17.5%（対前年比+2.1%）です。 ※県内10市の平均値は16.8%



【 一般行政職のみ 】

小城市における一般行政職のうち女性職員の管理職への登用状況は、令和6年度は37人中5人の13.5%でしたが、令和7年度は36人中4人の11.1%となっています。

令和6年4月1日現在、県内20市町における女性職員（うち一般行政職）の管理職への登用状況の平均値は、16.5%（対前年比+1.9%）です。 ※県内10市の平均値は15.5%

